

現場説明書

1 業務名 長井3丁目地内道路法面設計業務
2 監督員 土木部 道路補修課

説明事項

1. 入札等に関する事項について

- (1) この業務の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、業務委託契約書又は業務委託請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は施行場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分究明すること。

2. 前払金について

前払金 する しない
前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

3. 部分払について

部分払 する(~~一回以内~~) しない

4. ~~継続事業に係る業務の各会計年度別支払限度額について~~

- (1) ~~継続事業に係る業務の各会計年度における委託代金額の支払限度額及び前払金の割合は、次のとおりである。~~

会計年度	支払限度額 (委託代金額に対する割合)	前払金
初年度(年度)	 %	支払限度額 × 委託代金額 の %
第2年度(年度)	 %	支払限度額 × 委託代金額 の %
第3年度(年度)	 %	支払限度額 × 委託代金額 の %

- (2) 各会計年度における委託代金額の支払限度額は、受託者決定後業務委託契約書を作成するまでに受託者に通知する。

5. 契約に関する事項について

- (1) 設計図書関係
- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
 - イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、受託者の責任において定めること。
 - ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあつては、別冊とすること。
- (2) 提出書類関係
- ア 委託代金内訳書 ~~要提出(契約締結後7日以内)~~
提出不要
 - イ 工程表 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要
 - ウ 着手届 着手後5日以内に提出すること。
 - エ 現場代理人及び主任技術者等届 契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。
 - オ 下請負者届 下請負を発注の都度、提出すること。

(3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させるときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

(4) 支給材料、貸与品関係

ア 支給材料	あり	なし
イ 貸与品	あり	なし

(5) 条件変更等の関係

業務の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

(6) 設計変更等の関係

必要により業務内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは監督員の指示により業務内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、履行期間の末に行う。

(7) 部分引渡し関係

部分引渡し指定部分	あり	なし
-----------	---------------	----

6. テクリスの登録について

受託者は、受注時又は変更時及び完了時において委託代金額が100万円以上の業務について、測量調査設計業務実績情報サービス(TECRIS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(一財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

ただし、建築関係業務においては、対象外となる場合があるので監督員と協議すること。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が受託者に届いた際には、直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
- (2) 完了時登録データの提出期限は、業務完了後10日以内とする。
- (3) 施行中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出しなければならない。
- (4) 変更時と完了までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

7. 下請負者について

下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。

8. 一括下請けの禁止について

受託者は、本業務の全部又は大部分を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

9. 技術的事項について (別紙)

業 務 委 託 仕 様 書

業 務 名	長井3丁目地内道路法面設計業務
施 行 場 所	横須賀市長井3丁目10番地先
1. 履 行 期 間	
	自 令 和 年 月 日
	至 令 和 3 年 3 月 15 日
2. 業務内容は、別紙設計内訳書のとおり。	
3. 本業務の仕様は、別紙のとおり。	
4. 本業務の特記仕様書は、別紙のとおり。	

業 務 仕 様 書

総 則

(適用範囲)

- 1 この共通仕様書は、本市の土木事業に係る調査、設計、計画及び解析に関する業務委託に適用する。また、本業務の仕様は、「神奈川県 測量・調査・設計業務共通仕様書」に準拠するものとする。
- 2 設計図及び特記仕様書に記載された事項は、この共通仕様書に優先する。

(用語の定義)

指示、承諾、協議とは次の定義による。

- 1 指示とは、受注者側の発議により、監督員が受注者に対し監督員の所掌事務に関する方針、基準、計画などを示し実施させることをいう。
- 2 承諾とは、受注者の発議により、受注者が監督員に報告し監督員が了解することをいう。
- 3 協議とは、監督員と受注者が対等の立場で合議することをいう。

(業務計画書)

- 1 受注者は、契約締結後すみやかに業務計画書を作成し、監督員に提出して承諾を得なければならない。
- 2 受注者は、業務計画書の内容を変更する場合は、理由を明確にしたうえ、その都度監督員に変更業務計画書を提出しなければならない。
- 3 監督員が指示した事項については、受注者はさらに詳細な業務計画書に係る資料を提出しなければならない。

(主任技術者と編成)

- 1 受注者は、技術業務を行う班編成とその内容を作成し、監督員に提出して承諾を得なければならない。
- 2 主任技術者は、設計業務等の履行にあたり、技術士（総合技術監理部門（土質及び基礎））、技術士（建設部門（土質及び基礎））、あるいはRCCM（土質及び基礎）の資格保有者であり、日本語に堪能（日本語通訳が確保できれば可）でなければならない。
- 3 主任技術者は、監督員の指示する一切の事項を処理するものとする。
- 4 主任技術者は、屋外における設計業務等に際しては、使用人等に適宜、安全対策、環境対策、衛生管理、受注者の行うべき地元関係者に対する応対等の指導、及び、教育を行うとともに、設計業務が適正に遂行されるように管理及び監督しなければならない。
- 5 主任技術者は、照査結果の確認を行わなければならない。

(照査技術者及び照査の実施)

- 1 受注者は、設計業務等における照査技術者を定め、業務計画書に記載しなければならない。
- 2 照査技術者は、技術士（総合技術監理部門（業務に該当する選択科目）又は業務に該当する部門）又はこれと同等の能力と経験を有する技術者、あるいはRCCMの資格保有者でな

なければならない。

- 3 照査技術者は、照査計画を作成し業務計画書に記載し、照査に関する事項を定めなければならない。
- 4 照査技術者は、設計図書に定める又は監督員の指示する業務の節目毎に、その成果の確認を行うとともに、照査技術者自身による照査を行わなければならない。
- 5 照査技術者は、業務完了に伴って照査結果を照査報告書としてとりまとめ、照査技術者の署名捺印のうえ主任技術者に差し出すものとする。

(事務管理)

受注者は、業務実施にあたり別に定める適用示方書等を遵守し、常に善良なる管理を行い、業務の方針、及び、条件について不明確な点がある場合、また、改善の必要が認められる場合は協議をしなければならない。

(打ち合わせ)

- 1 受注者は、業務を円滑に遂行するために監督員の指示する箇所など、必要な段階で手戻りのないよう監督員と打ち合わせを行い、その内容については、その都度、受注者が打ち合わせ記録簿に記録し、相互に確認しなければならない。
- 2 設計業務等着手時、及び、設計図書で定める業務の区切りにおいて、管理技術者と監督員は打ち合わせを行うものとし、その結果について、受注者が書面（打ち合わせ記録簿）に記録し相互に確認しなければならない。
- 3 共通仕様書、設計図、及び、特記仕様書に記載されていない事項であっても、技術上必要と認められるものについては、監督員と協議を行い、その内容については、受注者が打ち合わせ記録簿に記録し、相互に確認しなければならない。

(現地調査の土地立ち入り等)

- 1 現地調査を実施するために国有地、公有地または私有地に立ち入る場合は、関係法令に準拠し土地立ち入り等を行わなければならない。
- 2 現地調査の実施にあたり宅地又は、かき、もしくは柵等で囲まれた土地に立ち入る場合は、あらかじめその所有者に通知しなければならない。

(土地の使用)

受注者は、植物、かき、もしくは柵等の伐除又は土地もしくは工作物を一時使用する場合は、所有者の承諾を得てから行うものとする。

(官公庁等への手続き)

- 1 業務実施のため、必要な関係官庁その他に対する諸手続きは監督員と打ち合わせの上、受注者の負担において迅速に処理しなければならない。
- 2 関係官公庁その他に対して交渉を要するとき、また交渉を受けたい時は延滞なくその旨を監督員に申し出て協議する。

(資料等の交付及び返還)

- 1 受注者は、貸与する事に定められた図面、及び、その他関係資料等を監督員に請求して交付を受けるものとする。
- 2 受注者は、交付された図面及び資料等は、業務委託の完了後ただちに返還しなければならない。

(成果の作成)

受注者は、設計及び解析業務の成果の整理を行う場合は、事前にその内容について監督員と協議するものとする。

(検査)

- 1 受注者は、特記仕様書あるいは、あらかじめ監督員の指示した箇所又は主要な作業段階の区切り目等には、監督員の確認を受けなければならない。
- 2 受注者は、既済部分検査及び完了検査を受ける場合には、あらかじめ成果品及び関係資料等を揃えておくものとし、業務主任技術者が検査を受けなければならない。

(成果品)

成果品は、この仕様書に定めるもののほか、特記仕様書に定めるものを提出する。

(秘密の保持)

受注者は、受託業務内容、及び、その結果を監督員以外に公表、貸与又は使用してはならない。なお、やむをえない場合には、文書により申請して監督員の承諾を得なければならない。

(電子計算機)

- 1 フローチャートを提出すること。
- 2 データ及び計算式、計算結果等の印刷については、監督員の指示するものを提出すること。

特記仕様書（設計業務）

（適用）

本仕様書は、横須賀市が実施する「長井3丁目地内道路法面設計業務」（以下、本業務という）のうち設計業務に適用する。

（業務の目的）

本業務は、長井3丁目地内の横須賀市土木事業用地内の法面について、構造的、施工性、経済性などについて比較検討を行い最適案を選定したのち、工事発注に必要な図面・数量計算書等をまとめ、報告書を作成することを目的とする。

（業務の内容）

1. 設計計画

受注者は、業務の目的・主旨を把握したうえで、設計図書に示す業務内容を確認し、業務概要、実施方針、業務工程、業務組織計画、打合せ計画、成果品の内容・部数、使用する図書及び基準、連絡体制、使用する主な機器、照査計画等の事項について記載した業務計画書を監督員に提出するものとする。

2. 現地踏査

受注者は、設計に先立って現地踏査を行い、設計図書に示された設計範囲及び地形・地質等の自然状況等の周辺条件を把握すること。また、現地の状況を示す写真とともに、その結果を取りまとめることとする。

3. 実施設計

受注者は、法面工対策工法の比較・検討において選定された最適案について、実施設計を行うものとする。

4. 設計図

受注者は、工事発注に必要な位置図・平面図・標準横断面図・横断面図・展開図・各工種詳細図等を作成するものとする。

5. 施工計画

施工計画書の作成にあたっては、周辺の環境への影響を考慮し、計画工程表・使用機械・施工方法・施工管理・仮設備計画・特記事項その他について、記載するものとする。

また、特殊な構造あるいは特殊な工法を採用したときは、施工上留意すべき点を特記事項として記載するものとする。

6. 数量計算

受注者は、工事発注に必要な数量計算書を作成するものとする。

数量計算書は、「土木工事数量算出要領（案）」により行うものとし、算出した結果は、「土木工

事数量算出要領数量集計表（案）」に基づき工種別、区間別に取りまとめるものとする。なお、これによりがたい場合は監督員と協議するものとする。

7 概算工事費算出

受注者は、工事発注に必要な数量を算出したのち、その数量と施工方法を勘案し、監督員と協議した単価を用いた概算工事費を算定するものとする。

8 照査

受注者は、「業務仕様書 総則」（照査技術者及び照査の実施）のとおりに照査を実施するものとする。

9 報告書作成

結果だけを示すことなく、検討過程も分かりやすく整理して記述すること。

（設計協議）

業務着手時及び成果品納入時と、業務の区切り時に中間打合せを3回行うこととする。

（成果報告図書の提出）

電子データ（CD-R）の他、金文字製本を1部、キングファイルA4版を1部とする。電子データのファイル形式については監督員の指示を受ける。また電子データの授受の際は最新版のウィルスチェックを行うこと。

（資料の貸与）

本業務の実施にあたり、次の資料を貸与する。

- ・長井3丁目地内道路法面測量成果（令和2年6月25日～令和2年10月22日）

（その他）

- 1 使用する基準書・示方書・指針・便覧等で改定があった場合は、最新版を使用するものとする。
また、報告書に引用文献を記載するものとする。
- 2 受注者は、業務の実施にあたり疑義が生じた場合には、監督員と協議を行うものとする。

特記仕様書（地質・土質調査業務）

（目的）

本業務は、標記区域の計画・設計・施工に必要なため行うものである。

（事務連絡）

本業務において、疑義を生じた場合は、本市監督員と協議をし、その指示に従うこと。また、業務遂行にともない本市監督員と連絡を密にし、遺漏なきよう行うものとする。

（仕様）

本業務にあたっては、本市契約規則並びに本仕様書に準拠し行うものとする。

（工程）

請負者は、本業務実施の前に予め本市監督員に工程の承認を受けなければならない。

（立入り許可）

- 1 請負者は、現場調査に際して常に安全に注意し、公衆に迷惑を及ぼすなどの行為をしてはならない。
- 2 請負者は、調査中民有地等に立ち入る際には、必ず地主及び関係者の許可を得た後、立ち入るものとする。
- 3 請負者は、現地において私（公的）物件に損傷を与えぬよう注意し、万一損傷を与えた場合は、請負者の負担において処理するものとする。

（準備）

本業務にあたり、伐開及び私（公的）物件の一時移動の必要が生じた場合は、必ずその旨地主及び関係者の了解を得た後、行うものとする。

（業務内容の協議）

請負者は、本業務の趣旨・内容・目的等を把握し、現場において必要と思われる調査項目（事項）が生じた場合は、速やかに本市監督員と協議をし、その指示に従うものとする。

（位置の確認）

調査箇所については、本市監督員の確認を受けるものとする。

（試験方法）

試験（調査）方法は、日本工業規格（J I S）等に基づき行うことを原則とする。

（記録写真）

- 1 本業務において、調査前・調査中・調査後の写真（カラー）は必ず撮影し、報告書と共に提出するものとする。
- 2 記録写真のネガは、ネガアルバムに整理しベタ焼きを添付すること。また、記録写真がフィルム写真ではなくデジタル写真の場合は、ネガの代わりに電子データ（C D）を提出すること。

個人情報取扱に関する特記事項

(個人情報を取り扱う際の基本的事項)

第1条 受託者(以下「乙」という。)は、個人情報の保護の重要性を認識し、業務に関して個人情報を取り扱うときは、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適正に取り扱わなければならない。

(適正な管理)

第2条 乙は、個人情報の漏えい、滅失、改ざん、き損及びその他の事故を未然に防止するため必要な措置を講じなければならない。

2 乙は、個人情報の取扱いに関する責任体制を整備し、管理責任者を定めなければならない。

3 乙は、個人情報の保管にあたっては、この契約による業務により取得した個人情報とそれ以外の個人情報を明確に区分し、管理しなければならない。

(管理責任者等の教育及び研修)

第3条 乙は、個人情報の保護及び情報セキュリティに対する意識の向上を図るため、管理責任者及び従事者に対し、横須賀市個人情報保護条例第14条(受託者等の責務)、第32条及び第33条(罰則)の内容並びに本特記事項において従事者が遵守すべき事項その他この契約による業務の適切な履行に関し必要な事項について、教育及び研修を実施しなければならない。

(秘密の保持)

第4条 乙は、個人情報の内容を第三者に漏らしてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

2 乙は、この契約による業務の処理の従事者が個人情報を管理責任者の承諾を得ることなく事務所以外の場所に持ち出し、又は不適切な取扱いにより第三者に漏らすことのないように、必要かつ適切な監督を行わなければならない。

(収集の制限)

第5条 乙は、この契約による業務を処理するため個人情報を収集するときは、その目的を明確にし、当該目的の達成に必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により収集しなければならない。

(目的外利用等の禁止)

第6条 乙は、委託者(以下「甲」という。)の指示又は承諾があるときを除き、この契約による業務の目的以外の目的に個人情報を利用し、又は第三者に提供してはならない。

(複写等の禁止)

第7条 乙は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、業務を実施するために甲から提供された個人情報を複写し、又は複製してはならない。

(資料等の返還)

第8条 乙は、この契約による事務を処理するために甲から貸与され、又は乙が収集し、複製し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等を、この契約が終了し、又は解除された後直ちに甲に返還し、又は引き渡し、若しくは消去しなければならない。ただし、甲が別に指示したときは、当該方法によるものとする。

2 乙は、前項の規定により電子記録媒体に記録された個人情報を消去する場合は、当該個人情報が復元できないように確実に消去しなければならない。

3 乙は、前項の規定により個人情報を消去した場合は、当該個人情報を消去した旨の報告書を甲に提出しなければならない。

(再委託の禁止等)

第9条 乙は、個人情報の処理を自ら行うものとし、第三者にその処理を委託（以下「再委託」という。）してはならない。ただし、書面により甲の承諾を得た場合は、この限りでない。

2 乙は、個人情報の処理を再委託する場合及び再委託の内容を変更する場合は、あらかじめ次の各号に規定する事項を記載した書面を甲に提出し、前項ただし書きの承諾を得なければならない。

- (1) 再委託の相手方
- (2) 再委託を行う業務の内容
- (3) 再委託で取り扱う個人情報
- (4) 再委託の期間
- (5) 再委託が必要な理由
- (6) 再委託の相手方における責任体制及び管理責任者
- (7) その他甲が必要と認める事項

3 乙は、前項の規定により個人情報を取り扱う事務を再委託の相手方（以下「再受託者」という。）に取り扱わせる場合には、乙と再受託者との契約内容に関わらず、再受託者の当該事務に関する行為について責任を負うものとする。

4 乙は、再委託契約において、再受託者に対する監督及び個人情報の安全管理の方法について具体的に指示しなければならない。

5 乙は、この契約による業務を再委託した場合は、その履行を監督するとともに、甲の求めに応じて、再受託者の状況等を報告しなければならない。

(立入調査等)

第10条 甲は、個人情報を保護するために必要な限度において、乙に対し、個人情報を取り扱う事務について管理状況の説明若しくは資料の提出を求め、又は乙の事務所に立ち入ることができる。

2 乙は、甲から個人情報の取扱いに関して改善を指示されたときは、その指示に従わなければならない。

(事故発生時等における報告)

第11条 乙は、個人情報の漏えい、滅失、き損及び改ざん等の事故（以下「漏えい事故」という。）が生じ、又は生ずるおそれがあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、甲の指示に従わなければならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

2 乙は、漏えい事故が生じた場合、当該事故の被害を最小限にするため、甲と協力して必要な措置を講じ、かつ、甲の指示に従わなければならない。

(補則)

第12条 乙は、この契約における個人情報の取扱いについて疑義が生じたときは、甲と協議し、その指示に従わなければならない。

積算諸条件調書に係る追加事項

1. 市独自単価及び積算における補足資料について

本設計積算書内（市独自単価一覧表）に記載の資材単価は、「ホームページ（工事積算情報）」の「市独自単価一覧表（土木工事編）」に掲載しています。又当該頁に併せて積算における補足資料も掲載しています。

<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/1623/koujitousekisann.html>

2. 市場単価の端数処理について

市場単価方式による単価表の加算・補正後の金額は、円止めとする。

なお、単価補正が行われた場合の単価は、小数点以下第2位（少数点以下第3位四捨五入）まで計算し、数量×単価＝金額を算出している。

3. 基準書等の適用について

本業務は、以下の基準書等を使用し、積算している。

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1) 設計業務等標準積算基準書 | 令和2年8月1日版 |
| 2) 積算参考資料（計画・調査編） | 令和2年8月1日版 |
| 3) 建設機械等損料表 | 令和2年度版 |

令和 02 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)	
設 計 書 番 号	年度 02
事 業 所 名	横須賀市土木部
(工 事 ・ 業 務) 名	長井3丁目地内道路路面設計業務
(工 事 ・ 業 務) 箇 所	横須賀市長井3丁目10番地先
(河 川 ・ 路 線 ・ 区 域) 名	
単 価 採 用 地 区 名	横須賀
事 業 区 分	単費
工 期	令和 03 年 03 月 15 日 まで
設 計 金 額	(円)
	円
設 計 概 要	
(起 工 ・ 変 更) 理 由	

横須賀市

令和 02 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

<支出科目>

款	09 土木費
項	02 道路橋りょう費
目	02 道路橋りょう維持費
節	13 委託費
細節	90 工事請負に係る委託費[維持目]

<合併区分情報>

合併処理設定	しない	
	区 分 1	
	区 分 2	
	区 分 3	
	区 分 4	
	区 分 5	
	区 分 6	
	区 分 7	
	区 分 8	
	区 分 9	

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額 (d)=(b1)/(a)×(c)	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
		前回変更請負額(b2)				
業務費						
業務価格						
消費税等相当額						

令和 02 年度 積算諸条件調書(当初)

経費等情報	レ 設計業務	委託先/α、β	建設コンサルタント/α=35%、β=35%		
		電子成果品作成費	計上する(詳細設計)		
		旅費交通費	計上する(設計)		
	測量業務	安全費率			
		電子成果品作成費			
		旅費交通費			
	レ 地質・土質調査業務	電子成果品作成費	計上する		
		施工管理費	計上する		
		旅費交通費	計上する(地調)		
	レ 地質・土質調査業務(解析)	委託先/α、β	建設コンサルタント/α=35%、β=35%		
	港湾測量業務	技術経费率			
	港湾磁気探査業務	技術経费率			
	業務委託	諸経费率			
技術経费率					
設計業務等標準積算基準書 適用年版		令和02年8月1日適用			
資材等単価表 適用年版		令和02年8月1日基準			
積算数量等情報	名称		採用数量	単位	備考
(その他情報欄)					

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)
金額 摘要

費目 工種 種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
設計業務					
設計業務費	1	式			
道路計画・設計	1	式			
法面工設計	1	式			第 1001 号 内訳書
打合せ協議	1	式			第 1002 号 内訳書
旅費交通費(率計上分)	1	式			
電子成果品作成費(率計上分)	1	式			
直接原価計	1	式			
その他原価	1	式			
一般管理費等	1	式			
設計業務価格	1	式			
地質調査業務					

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
地質調査業務費				式			
			1				
地盤調査				式			
			1				
サウンディング及び原位置試験				式			第 3001 号 内訳書
			1				
解析等調査業務				式			第 3002 号 内訳書
			1				
電子成果品作成費(率計上額)				式			
			1				
直接調査費計				式			
			1				
間接調査費				式			
			1				
旅費交通費(率計上額)				式			
			1				
施工管理費(率計上額)				式			
			1				
間接調査費計				式			
			1				
(直接調査費+間接調査費)計				式			
			1				
諸経費				式			
			1				
地質調査業務価格				式			
			1				

本 工 事 費 内 訳 書

(上段:前回 下段:今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
地質調査(解析)業務							
解析等調査業務費			1	式			
地盤解析			1	式			
解析等調査業務 (直接人件費)			1	式			第 4001 号 内訳書
直接原価計			1	式			
その他原価			1	式			
一般管理費等			1	式			
地質調査(解析)業務価格			1	式			
合計業務価格			1	式			
消費税及び地方消費税相当額			1	式			
業務委託料			1	式			

第1001号 内訳書
法面工設計

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0060) 法面工設計					第1001号下内
	1	式			
合 計					

第1002号 内訳書
打合せ協議

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0080) 打合せ協議					第1002号下内
	1	式			
合 計					

第3001号 内訳書
サウンディング及び原位置試験

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0010) 簡易動的コーン貫入試験					第3001号下内
	1	式			
合 計					

第3002号 内訳書
解析等調査業務

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0040) 資料整理とりまとめ (直接労務費)					第3002号下内
	1	式			
(AMA0050) 断面図等の作成 (直接労務費)					第3003号下内
	1	式			
合 計					

第4001号 内訳書
 解析等調査業務（直接人件費）

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0070) 既存資料の収集・現地調査（直接人件費）	1	式			第4001号下内
(AMA0020) 資料整理とりまとめ（直接人件費）	1	式			第4002号下内
(AMA0030) 断面図等の作成（直接人件費）	1	式			第4003号下内
(AMA0090) 総合解析とりまとめ（直接人件費）	1	式			第4004号下内
合 計					

第1001号 下位内訳書
AMA0060 法面工設計

1 式 当り
適用年版 T0208
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI68735) 一般構造物設計用現地踏査					第1001号単価表
J01=有	1	箇所			
(DI67900) 法面予備設計 (複合)					第1002号単価表
J01=計上しない, J02=計上しない, J03=計上する, J04=計上しない, J05=計上しない, J06=計上しない, J07=計上しない, J08=計上する, J09=計上する, J10=計上しない, J11=計上しない, J12=有	1	箇所			
(DI68100) 法面工詳細設計 (アカー付場所打ち法枠) (複)					第1006号単価表
J01=計上する, J02=計上する, J03=計上する, J04=計上する, J05=計上する, J06=計上する, J07=計上する, J08=有, J09=無, J10=一断面当り面積1000m2未満, J11=2.4 箇所	1	式			
合 計					
	1	式			円/式

第1002号 下位内訳書
AMA0080 打合せ協議

1 式 当り
適用年版 T0208
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI64000) 土木設計業務 打合せ					第1014号単価表
J01=標準以外, J02=3 回	1	業務			
合 計					
	1	式			円/式

第3001号 下位内訳書
 AMA0010 簡易動的コーン貫入試験

1 式 当り
 適用年版 T0208

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0010) 簡易動的コーン貫入試験 粘性土	18	m			第3001号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第3002号 下位内訳書
 AMA0040 資料整理とりまとめ (直接労務費)

1 式 当り
 適用年版 T0208

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI35280) 資料整理取りまとめ 直接人件費 (直接調査 J01=土質ボ-リンク, J02=0 本	1	業務			第3002号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第3003号 下位内訳書
 AMA0050 断面図等の作成 (直接労務費)

1 式 当り
 適用年版 T0208

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI35300) 断面図等の作成 直接人件費 (直接調査費 J01=土質ボ-リンク, J02=0 本	1	業務			第3003号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第4001号 下位内訳書
 AMA0070 既存資料の収集・現地調査（直接人件費）

1 式 当り
 適用年版 T0208
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI35260) 既存資料の収集・現地調査 直接人件費〈					第4001号単価表
J01=土質ボ-リンク, J02=0 本	1	業務			
合 計					
	1	式			円/式

第4002号 下位内訳書
 AMA0020 資料整理とりまとめ（直接人件費）

1 式 当り
 適用年版 T0208
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI35270) 資料整理取りまとめ 直接人件費〈解析等					第4002号単価表
J01=土質ボ-リンク, J02=0 本	1	業務			
合 計					
	1	式			円/式

第4003号 下位内訳書
 AMA0030 断面図等の作成（直接人件費）

1 式 当り
 適用年版 T0208
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI35290) 断面図等の作成 直接人件費〈解析等調査業					第4003号単価表
J01=土質ボ-リンク, J02=0 本	1	業務			
合 計					
	1	式			円/式

第4004号 下位内訳書
 AMA0090 総合解析とりまとめ (直接人件費)

1 式 当り
 適用年版 T0208
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI35310) 総合解析とりまとめ 直接人件費 (解析等調 J01=土質ホ-リク*, J02=0 本, J03=0~3種	1	業務			第4004号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1001号 単価表
DI68735 一般構造物設計用現地踏査

1 箇所 当り
適用年版 T0208

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)		人			[1]
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 Σ [1] * 0.02	1	式			
合 計					
	1	箇所			円/箇所
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 電子計算機使用計上の有無 1 有					

第1002号 単価表
DI67900 法面予備設計 (複合)

1 箇所 当り
適用年版 T0208

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI67915) 法面予備設計 比較形式選定	1	箇所			第1003号単価表
(DI67940) 法面予備設計 概算工事費算出	1	箇所			第1004号単価表
(DI67945) 法面予備設計 比較一覧表作成	1	箇所			第1005号単価表
合 計					
	1	箇所			円/箇所
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 設計計画の計上 2 計上しない					
J02 設計条件確認の計上 2 計上しない					
J03 比較形式選定の計上 1 計上する					
J04 概略設計計算の計上 2 計上しない					

第1002号 単価表
DI67900 法面予備設計 (複合)

1 箇所 当り
適用年版 T0208

J05 基礎工検討の計上	2	計上しない
J06 概略設計図の計上	2	計上しない
J07 協議資料作成の計上	2	計上しない
J08 概略工事費の計上	1	計上する
J09 比較一覧表作成の計上	1	計上する
J10 照査の計上	2	計上しない
J11 報告書作成の計上	2	計上しない
J12 標準設計及び既存の資料等の有無	1	有

第1003号 単価表
DI67915 法面予備設計 比較形式選定

1 箇所 当り
適用年版 T0208

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 Σ[1] * 0.02	1	式			
合 計					
	1	箇所			円/箇所
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 標準設計及び既存の資料等の有無	1	有			

第1004号 単価表
DI67940 法面予備設計 概算工事費算出

1 箇所 当り
適用年版 T0208

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0405) 技師 (C)		人			[1]
(R0406) 技術員		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 Σ[1] * 0.02	1	式			
合 計					
	1	箇所			円/箇所
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 標準設計及び既存の資料等の有無		1		有	

第1005号 単価表
DI67945 法面予備設計 比較一覧表作成

1 箇所 当り
適用年版 T0208

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0405) 技師 (C)		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 Σ[1] * 0.02	1	式			
合 計					
	1	箇所			円/箇所
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 標準設計及び既存の資料等の有無		1		有	

横須賀市

第1006号 単価表
D168100 法面工詳細(アソカ-付) (複合)

1 式 当り
適用年版 T0208

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DI68105) 法面工詳細(アソカ-付) 設計計画	1	式			第1007号単価表
(DI68110) 法面工詳細(アソカ-) 設計条件確認	1	式			第1008号単価表
(DI68115) 法面工詳細(アソカ-付) 設計計算	1	式			第1009号単価表
(DI68120) 法面工詳細(アソカ-付) 設計図	1	式			第1010号単価表
(DI68125) 法面工詳細(アソカ-付) 数量計算	1	式			第1011号単価表
(DI68130) 法面工詳細(アソカ-付) 照査	1	式			第1012号単価表
(DI68135) 法面工詳細(アソカ-付) 報告書作成	1	式			第1013号単価表
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 設計計画の計上	1	計上する			
J02 設計条件確認の計上	1	計上する			
J03 設計計算の計上	1	計上する			
J04 設計図の計上	1	計上する			
J05 数量計算の計上	1	計上する			
J06 照査の計上	1	計上する			
J07 報告書作成の計上	1	計上する			
J08 スベリ安定計算の有無	1	有			
J09 予備設計の有無	2	無			
J10 計画面積による増減率	1	一断面当り面積1000m2未満			
J11 箇所数(補正後)(実数入力)	2.4	2.4 箇所			

第1007号 単価表
 DI68105 法面工詳細(アソカ-付) 設計計画

1 式 当り
 適用年版 T0208

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師		人			[1]
(R0403) 技師 (A)		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 $\Sigma [1] * 0.02$	1	式			
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称		入 力 値	条 件 値		
J01 予備設計の有無		2	無		
J02 計画面積による増減率		1	一断面当り面積1000m2未満		
J03 箇所数(補正後)(実数入力)		2.4	2.4 箇所		

第1008号 単価表
 DI68110 法面工詳細(アソカ-) 設計条件確認

1 式 当り
 適用年版 T0208

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 $\Sigma [1] * 0.02$	1	式			
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称		入 力 値	条 件 値		
J01 予備設計の有無		2	無		
J02 計画面積による増減率		1	一断面当り面積1000m2未満		
J03 箇所数(補正後)(実数入力)		2.4	2.4 箇所		

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)		人			[1]
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0405) 技師 (C)		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 $\Sigma [1] * 0.02$	1	式			
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 スベリ安定計算の有無	1	有			
J02 予備設計の有無	2	無			
J03 計画面積による増減率	1	一断面当り面積1000m2未満			
J04 箇所数(補正後)(実数入力)	2.4	2.4 箇所			

第1010号 単価表
DI68120 法面工詳細(7/カ-付) 設計図

1 式 当り
適用年版 T0208

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0405) 技師 (C)		人			[1]
(R0406) 技術員		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 Σ[1] * 0.02	1	式			
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 予備設計の有無	2		無		
J02 計画面積による増減率	1		一断面当り面積100m2未満		
J03 箇所数(補正後)(実数入力)	2.4		2.4 箇所		

第1011号 単価表
 DI68125 法面工詳細(アカ-付) 数量計算

1 式 当り
 適用年版 T0208

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0405) 技師 (C)		人			[1]
(R0406) 技術員		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 $\Sigma [1] * 0.02$	1	式			
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 予備設計の有無	2		無		
J02 計画面積による増減率	1		一断面当り面積1000m2未満		
J03 箇所数(補正後)(実数入力)	2.4		2.4 箇所		

第1012号 単価表
DI68130 法面工詳細(アソカ-付) 照査

1 式 当り
適用年版 T0208

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師		人			[1]
(R0403) 技師 (A)		人			[1]
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0405) 技師 (C)		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 Σ[1] * 0.02	1	式			
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 予備設計の有無	2	無			
J02 計画面積による増減率	1	一断面当り面積1000m2未満			
J03 箇所数(補正後)(実数入力)	2.4	2.4 箇所			

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)		人			[1]
(R0405) 技師 (C)		人			[1]
(R0406) 技術員		人			[1]
(X0270) 電子計算機使用料 $\Sigma [1] * 0.02$	1	式			
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 予備設計の有無	2		無		
J02 計画面積による増減率	1		一断面当り面積1000m2未満		
J03 箇所数(補正後)(実数入力)	2.4		2.4 箇所		

第1014号 単価表
DI64000 土木設計業務 打合せ

1 業務 当り
適用年版 T0208

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師		人			
(R0403) 技師 (A)		人			
(R0404) 技師 (B)		人			
合 計					
	1	業務			円/業務
条 件 名 称					
		入 力 値	条 件 値		
J01 中間打合せの回数		2	標準以外		
J02 中間打合せの回数(実数入力)		3	3 回		

第3001号 単価表
SJ0010 簡易動的コーン貫入試験
粘性土

1 m 当り
適用年版 T0208
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0010) 簡易動的コーン貫入試験 粘性土	1	m			
合 計					
	1	m			有効4桁切捨て 円/m

第3002号 単価表
DI35280 資料整理取りまとめ 直接人件費〈直接調査費分〉

1 業務 当り
適用年版 T0208

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030840) 資料整理とりまとめ 直接人件費 (直接調査費分)	1	業務			
合 計					
	1	業務			円/業務
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 ホールリンク区分		1		土質ホールリンク	
J02 ホールリンク本数(実数入力)		0		0本	

第3003号 単価表
DI35300 断面図等の作成 直接人件費〈直接調査費分〉

1 業務 当り
適用年版 T0208

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030860) 断面図等の作成 直接人件費 (直接調査費分)	1	業務			
合 計					
	1	業務			円/業務
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 ホールリンク区分		1		土質ホールリンク	
J02 ホールリンク本数(実数入力)		0		0本	

第4001号 単価表

DI35260

既存資料の収集・現地調査 直接人件費〈解析等調査業務費分〉

1 業務 当り
適用年版 T0208

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030820) 既存資料の収集・現地調査 直接人件費（解析等調査業務費分）	1	業務			
合 計					
	1	業務			円/業務
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ボーリング区分	1	土質ボーリング			
J02 ボーリング本数(実数入力)	0	0本			

第4002号 単価表

DI35270

資料整理取りまとめ 直接人件費〈解析等調査業務費分〉

1 業務 当り
適用年版 T0208

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030830) 資料整理とりまとめ 直接人件費（解析等調査業務費分）	1	業務			
合 計					
	1	業務			円/業務
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 ボーリング区分	1	土質ボーリング			
J02 ボーリング本数(実数入力)	0	0本			

第4003号 単価表
DI35290 断面図等の作成 直接人件費 (解析等調査業務費分)

1 業務 当り
適用年版 T0208

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030850) 断面図等の作成 直接人件費 (解析等調査業務費分)	1	業務			
合 計					
	1	業務			円/業務
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 ボール径区分	1	土質ボール径			
J02 ボール径本数(実数入力)	0	0本			

第4004号 単価表
DI35310 総合解析とりまとめ 直接人件費 (解析等調査業務費分)

1 業務 当り
適用年版 T0208

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z148030870) 総合解析とりまとめ 直接人件費 (解析等調査業務費分)	1	業務			
合 計					
	1	業務			円/業務
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 ボール径区分	1	土質ボール径			
J02 ボール径本数(実数入力)	0	0本			
J03 試験種目数	1	0~3種			

登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TJ0010	簡易動的コーン貫入試験 粘性土	m	T0208	3,090	その他施 工単価等	全間接費対 象	部独自

本 工 事 費 内 訳 書

工 種	数 量 計 算	単 位	数 量
【設計業務】			
設計業務費		式	1
道路計画・設計		式	1
法面工設計	別紙 内訳書より	式	1
打合せ協議	別紙 内訳書より	式	1
【地質調査業務】			
地質調査業務費		式	1
地盤調査		式	1
サウンディング及び原位置試験	別紙 内訳書より	式	1
解析等調査業務	別紙 内訳書より	式	1
【地質調査(解析)業務】			
解析等調査業務費		式	1
地盤解析		式	1
解析等調査業務(直接人件費)	別紙 内訳書より	式	1

()

内 訳 書

工 種	数 量 計 算	単 位	数 量
法面工設計		式	1
法面工設計		式	1
一般構造物設計用現地踏査	(1)電子計算機使用計上の有無 有	箇所	1
法面予備設計(複合)		箇所	1
	(1)設計計画の計上 計上しない		
	(2)設計条件確認の計上 計上しない		
	(3)比較形式選定の計上 計上する		
	(4)概略設計計算の計上 計上しない		
	(5)基礎工検討の計上 計上しない		
	(6)概略設計図の計上 計上しない		
	(7)協議資料作成の計上 計上しない		
	(8)概略工事費の計上 計上する		
	(9)比較一覧表作成の計上 計上する		
	(10)照査の計上 計上しない		
	(11)報告書作成の計上 計上しない		
	(12)標準設計及び既存の資料等の有無 有		
法面工詳細設計 (アンカー付場所打ち法枠)(複合)		式	1
	(1)設計計画の計上 計上する		
	(2)設計条件確認の計上 計上する		
	(3)設計計算の計上 計上する		
	(4)設計図の計上 計上する		
	(5)数量計算の計上 計上する		
	(6)照査の計上 計上する		
	(7)報告書作成の計上 計上する		
	(8)スベリ安定計算の有無 有		
	(9)予備設計の有無 無		
	(10)計画面積による増減率 一断面当り面積100m²未満		
	(11)箇所数(補正後)(実数入力) 2.4箇所 $n=1+(n1-1)*0.7=1+(3-1)*0.7=2.4$ $n1: 3断面$		
打合せ協議		式	1
打合せ協議		式	1
土木設計業務 打合せ	業務着手時、成果物納入時:各1回 中間打合せ:3回	業務	1

(. . .)

内 訳 書

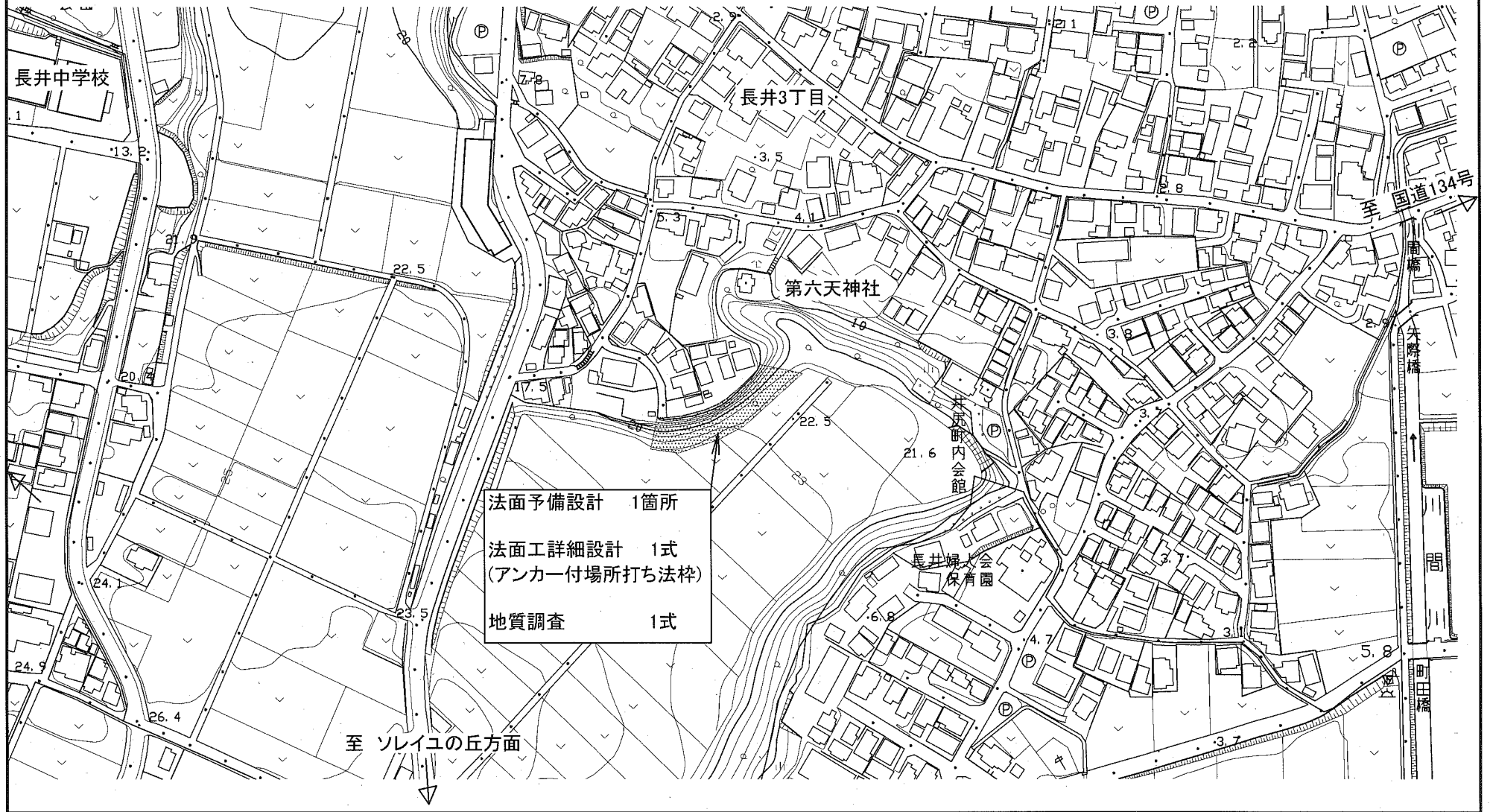
工 種	数 量 計 算	単 位	数 量
サウンディング及び原位置試験		式	1
簡易動的コーン貫入試験		式	1
簡易動的コーン貫入試験	粘性土	m	18.0
解析等調査業務		式	1
資料整理とりまとめ(直接労務費)		式	1
資料整理とりまとめ(直接労務費)	土質ボーリング	業務	1
断面図等の作成(直接労務費)		式	1
断面図等の作成(直接労務費)	土質ボーリング	業務	1
解析等調査業務(直接人件費)		式	1
既存資料の収集・現地調査(直接人件費)		式	1
既存資料の収集・現地調査(直接人件費)	土質ボーリング	業務	1
資料整理とりまとめ(直接人件費)		式	1
資料整理とりまとめ(直接人件費)	土質ボーリング	業務	1
断面図等の作成(直接人件費)		式	1
断面図等の作成(直接人件費)	土質ボーリング	業務	1
総合解析とりまとめ(直接人件費)		式	1
総合解析とりまとめ(直接人件費)	土質ボーリング、0~3種	業務	1

()

位置図

記号		
縮尺	1 : 2500	制定年度

長井3丁目地内道路法面設計業務
横須賀市長井3丁目10番地先



法面予備設計 1箇所
法面工詳細設計 1式
(アンカー付場所打ち法枠)
地質調査 1式